

# とうきょう すくわくプログラム



ふたば組（0歳児） 5月13日（1回目）

【活動内容】『水にふれてみたらどうなるかな？』

じょうろやバケツ等を使って、水に触れたり、感触を楽しみました。

【活動の為に準備した素材や道具・環境設定】

・ジョウロ・バケツ・型抜き・スコップ

【子ども達の姿と発見】

子どもの持っていた容器に水を入れると、最初は水をこぼして遊んでいましたが、砂に水が吸収されていくことに気付き、ジッと観察している姿が見られました。また、容器に溜まった水よりも、ジョウロから出てくる水の流れに興味を持ち、触ってみる子どももいました。他にも、水に触る感触が面白いのか、バケツの中の水をバシャバシャ触ってみる姿も見られました。次回は、今回子どもが興味を持った水の特性に注目して、より深く遊べるように見守っていきます。



わかば組（1歳児） 5月13日（1回目）

【活動内容】『水ってどんなの？』

身近な物を使って、水の流れや、水の感触等を楽しみました。

【活動の為に準備した素材や道具・環境設定】

・ジョウロ・バケツ・型抜き・スコップ

【子ども達の姿と発見】

園庭にジョウロで水を撒き始めると、砂の上にできた水の線の上を歩きながら追いかける姿が見られました。

また、バケツや砂場の玩具に水を溜めると触って感触を楽しむ様子から型で水をすくってバケツに移したり、型に溜めた水をバケツに移したりして遊ぶ姿や、ジョウロから流れる水がスコップをつたい、砂場に落ちてく様子を楽しむ姿も見られました。今後は水をすくったり流れを楽しんだりできる遊びに繋げていきたいです。

